

患者の皆様へ

令和3年4月1日
糖尿病・代謝・内分泌内科

現在、糖尿病・代謝・内分泌内科では、「続発性骨粗鬆症患者におけるロモソズマブ投与による骨改善効果の解明」に関する研究を行っています。今後の治療に役立てることを目的に、この研究では2019年3月から2021年3月まで外来通院もしくは入院された続発性骨粗鬆症の患者さんの診療情報などを利用させて頂きます。診療情報などがこの研究で何のために、どのように使われているのかについて詳しく知りたい方は、下記の窓口にご連絡ください。

1. 研究課題名「続発性骨粗鬆症患者におけるロモソズマブ投与による骨改善効果の解明」
2. 研究の意義・目的 「原疾患と前治療からロモソズマブ治療の効果を予測する」
3. 研究の方法 過去の診療録に記載されている身長、体重、病歴、治療前後の血液検査値、骨密度との関連を調べる。
4. 個人情報の取り扱いについて

本研究で得られた個人情報は、匿名化して管理し外部に洩れることのないように厳重に管理します。研究成果の発表にあたっては、患者さんの氏名などは一切公表しないこととします。データ等は、千葉大学大学院医学研究院 内分泌代謝・血液・老年内科学 内分泌研究室の鍵のかかる保管庫で保管します。

5. 研究に診療情報などをを利用して欲しくない場合について

ご協力頂けない場合には、原則として結果の公開前であれば情報の削除などの対応をしますので、下記の窓口にご遠慮なくお申し出ください。

文部科学省・厚生労働省による「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に基づいて掲示を行っています。

研究実施機関 : 千葉大学医学部附属病院 糖尿病・代謝・内分泌内科

本件のお問合せ先 : 医学部附属病院 糖尿病・代謝・内分泌内科

医師 小出 尚史

043(222)7171 内線5253